

丹波山村 令和3年度森林環境譲与税の使途について

事業	事業内容	実施体制	令和3年度決算額	
			(単位:円)	内譲与税
森林整備事業	災害防止および環境保全のため、人家や道路に近い私森林の整備を実施した。地形条件や光環境に配慮した細かな施業を行った。 木材についても無駄なく活用し、村内の温泉施設に導入した薪ボイラー用のバイオマス燃料として活用した。	委託	3,377,000	3,377,000
村産材の活用 (間伐材を使用した製品開発)	丹波山村の間伐材を有効活用し、屋外用のテーブルやベンチを製作した。道の駅や温泉施設に設置し、施設利用客に対し、丹波山村産材に触れてもらうきっかけづくりを行った。	委託	423,500	423,500
森林情報電子地図化 (意向調査の準備作業)	森林管理のために導入したGISシステムについて、情報の更新および保守点検を実施した。令和元年～令和3年までの森林施業履歴を整備し、今後の森林管理の基礎データを蓄積した。このデータは意向調査の参考資料としても活用することができる。	委託	250,000	250,000
合計			4,050,500	4,050,500

丹波山村では、令和3年度森林環境譲与税が3,756,000円交付されました。上記の事業を実施し、村内の森林整備や村産材の有効活用などに役立てられました。尚、丹波山村森林環境譲与税基金条例に基づき、事業費の一部に積立て済みの基金を活用しています。